

セミナー

『外国人人材の発掘・採用・育成と 企業側の受け入れ体制構築の試案』

これまで海外進出を行う上で必要と言われてきた外国人人材の採用が、国内の事業を推進する上でも不可欠になってきております。

パーソナル総合研究所と中央大学との共同研究では、外国人の雇用が2025年には178万人に、2030年には209万人に増加すると予測されております。2017年の雇用実績が128万人でしたので、13年間で81万人が増えると考えられます。どの企業においても、外国人人材の採用が他人事ではなくなりつつあります。

他方で、グローバルな視点で見ると、高技能者などを採用しようとした際、先進国の企業間での採用競争が激しさを増してきております。

日本人の採用・育成でも、特に中小企業は人手不足と採用難が叫ばれており、まして外国人人材をどのように発掘・採用し、育成していくか、課題は尽きません。

現在進行しているマクロの動態と、実際に受け入れた実績のある企業の個別事例を踏まえて中小企業の経営者・幹部の皆様の参考になる情報提供をしてまいりたいと思います。

【日時】 2020年2月29日(土) 13:30-16:40

2020年3月9日(月) 18:30-21:40

【場所】 日本工業大学 神田キャンパス 602教室

【参加費】 無料

【お申込・お問い合わせ】

日本工業大学 大学院技術経営研究科 事務室

TEL : 03-3511-7591

e-mail : mot@kanda.nit.ac.jp

日本工業大学 大学院 技術経営研究科
客員教授 辻聡司

(中小機構専門家・辻国際経営事務所 代表)



